IJCAD

シングルライセンス　セットアップマニュアル



IJCAD

シングルライセンス　セットアップマニュアル

目次

01 インストールの前に

01-01 IJCAD を導入する手順 ……004

01-02 推奨動作環境……004

01-03 注意事項……005

02 IJ アカウントの作成

02-01 IJ アカウントの登録･ログイン ……006

03 ライセンスの運用方法

03-01 ライセンス利用チームの作成 ……008

03-02 ライセンス利用チームに所属する……011

03-03-01 ライセンスの割り当て ……012

03-03-02 ライセンスの割り当ての解除 ……016

04 IJCAD のインストール

04-01 IJCAD のダウンロード……017

04-02 IJCAD のインストール ……019

05 IJCAD の起動

05-01 ログインとライセンス認証……023

06 オフライン環境での使用方法

06-01 ライセンスの貸し出しについて……026
06-02 ファイル貸出の方法……027
06-03 セルフ貸出の方法……032
06-04 ライセンスの返却(ファイル貸出)……033
06-05 ライセンスの返却(セルフ貸出)……036

07 権限の違いについて

07-01 権限の違いについて……038

08 IJCAD の更新インストール

08-01 IJCAD の更新インストールについて……040
08-02 IJCAD の更新インストール手順……040

09 IJCAD のアンインストール

09-01 IJCAD のアンインストール……042

10 マイアカウント

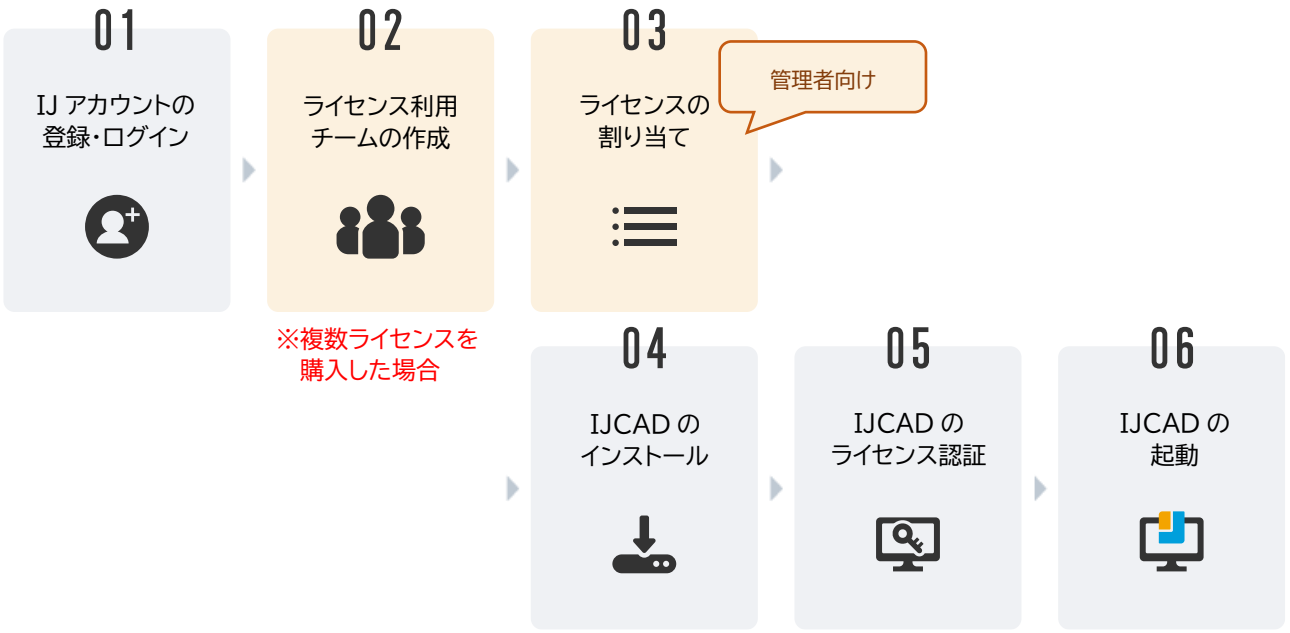
10-01 アカウント情報の変更……045
10-02 ログイン方法の追加……046

改訂履歴

2026 年 2 月 2 日 シングルライセンス セットアップマニュアル 初版発行
2026 年 3 月 2 日 シングルライセンス セットアップマニュアル 第二版発行
2026 年 4 月 1 日 シングルライセンス セットアップマニュアル 第三版発行
2026 年 6 月 1 日 シングルライセンス セットアップマニュアル 第四版発行
2026 年 7 月 1 日 シングルライセンス セットアップマニュアル 第五版発行
2026 年 8 月 24 日 シングルライセンス セットアップマニュアル 第六版発行

01 インストールの前に

01-01 IJCAD を導入する手順



01-02 推奨動作環境

本製品をご使用いただくためには、以下の動作環境が必要です。

なお、動作環境は予告なく変更される場合がございます。最新情報は、 IJCAD ヘルプセンター（https://support.ijcad.jp/hc/ja） にてご確認ください。

CPU	最低動作環境 Core i 5 推奨動作環境 Core i 7 以上
RAM	最低動作環境 8GB 推奨動作環境 16GB 以上 **※図面データの容量によってはより高い RAM 環境が必要になる場合があります。**
HDD(SSD)	PF:1.82GB 以上 Civil:1.37GB 以上 Mechanical:2.01GB 以上

	Electrical:1.91GB 以上 Arch/ Arch+:2.20GB 以上
対応 OS	Windows 11 バージョン 24H2 25H2
ディスプレイ カード	推奨動作環境 2GB GPU (Intel(R) HD Graphics 4000 などのオンボードグラフィックでの 動作実績もあり)
その他	.NET 8(※)
	[VBA を使用するユーザーのみ] Microsoft Visual C++ 2010 再頒布可能パッケージ(※)

※ .NET 8 について
お使いの PC に.NET 8 がインストールされていない場合、
IJCAD 2026 のインストールとともに.NET 8 もインストールされます。

※ Microsoft Visual C++ 2010 再頒布可能パッケージについて
お使いのパソコンに「Microsoft Visual C++ 2010 x64 Redistributable」がインストールされていない場合は、ご自身で Microsoft の WEB サイトよりインストールを行って頂く様お願いいたします。

01-03 注意事項

■ インストール時、同時に「B-rite Runtime 3」という名称のアプリケーションもインストールされます。
B-rite Runtime 3 は、製品を起動する為に必要なアプリケーションですので、
削除しないようお願い致します。



◂ B-rite Runtime 3 製品アイコン

■ 各製品により、アイコンが異なります。製品毎のアイコンは以下です。

▼PF ▼Civil ▼Mechanical/Mechanical+ ▼Electrical ▼Arch/Arch+







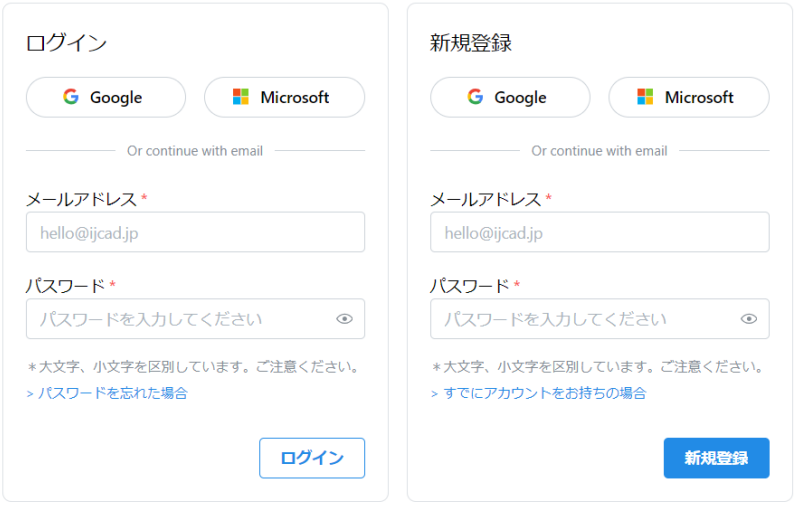
02 IJ アカウントの作成

02-01 IJ アカウントの登録・ログイン

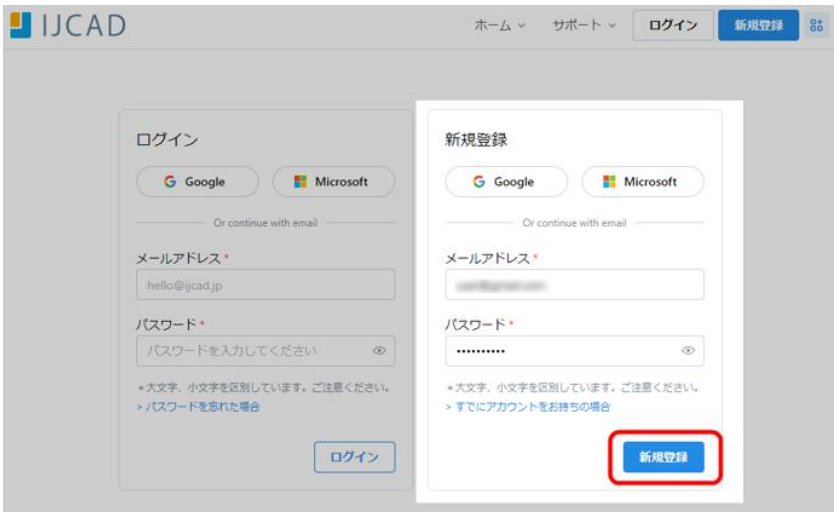
IJ アカウントは、以下の3つのサイトと共通のアカウントです。
既に以下のサイトでアカウントをお持ちの場合、IJ アカウントへの新規登録は不要です。
お手持ちのアカウントを使用して IJ アカウントへログインをすることができます。

- IJCAD.jp（https://www.ijcad.jp/）
- CAD データ変換サービス【DARE】（https://www.caddare.com/）

1. IJStore へアクセス
   IJ アカウントの登録やログインを行うために、IJStore（https://manage.ijcad.jp/）へアクセスします。

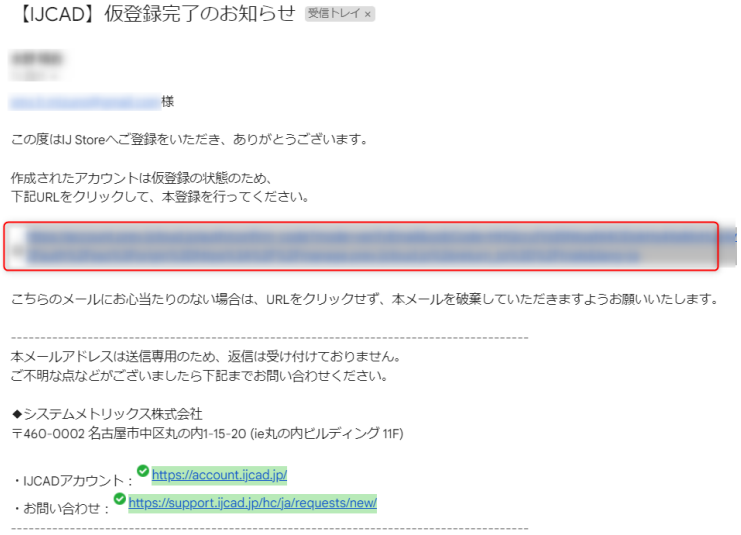


2. 新規登録
   メールアドレス、パスワードを入力し、[新規登録]ボタンをクリックします。



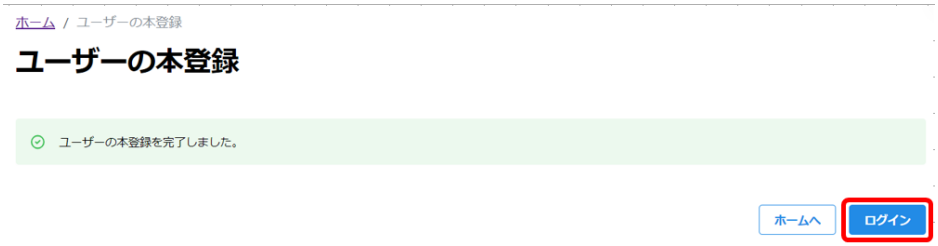
3. 登録メールアドレスの確認

登録したアドレスに「【IJCAD】仮登録完了のお知らせ」というタイトルのメールが届きます。
メール内のリンクをクリックしてください。

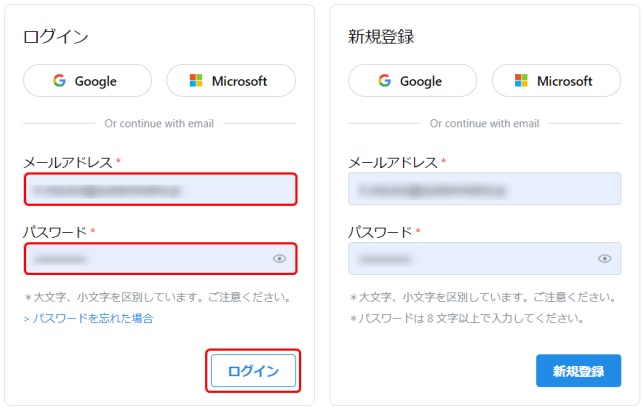


4. 初回ログイン

「ユーザーの本登録」というメッセージが開きますので、[ログイン]ボタンをクリックします。



手順 2.で設定したメールアドレスとパスワードを入力し、[ログイン]をクリックして下さい。



5. 本登録の完了

マイページが表示され、IJCAD アカウントの登録の完了です。
以上で、IJStore(https://manage.ijcad.jp/)が利用可能となります。

03 ライセンスの運用方法

シングルライセンスでは、管理者(ライセンスの納品者)が保有しているライセンスをメンバーへ割り当てる事で、割り当てられたライセンスを利用する事が可能になります。

■ **個人でライセンスを運用する場合(1 本のライセンスを自身で運用する場合)**
メンバー招待も割当ても不要です。「04-01 IJCAD のダウンロード」へ進んでください。

■ **会社・グループ単位で複数のライセンスを運用する場合(ライセンス管理者)**
ライセンスを割り当てるメンバーを、ライセンス利用チームに招待する必要がある為
「03-01 ライセンス利用チームの作成」の後、「03-03-01 ライセンスの割り当て」へ進んでください。

■ **会社・グループ単位で複数のライセンスを運用する場合(ライセンス利用者)**
「03-02 ライセンス利用チームに所属する(CAD 使用者様)」のみ行ってください。

03-01 ライセンス利用チームの作成

ライセンス利用チームの作成を行います。
※招待先は、IJStore へのアカウント登録が完了しているメールアドレスのみ指定する事ができます。
招待を行う前に、招待したいメンバーのメールアドレスがユーザー登録済みであるかご確認ください。

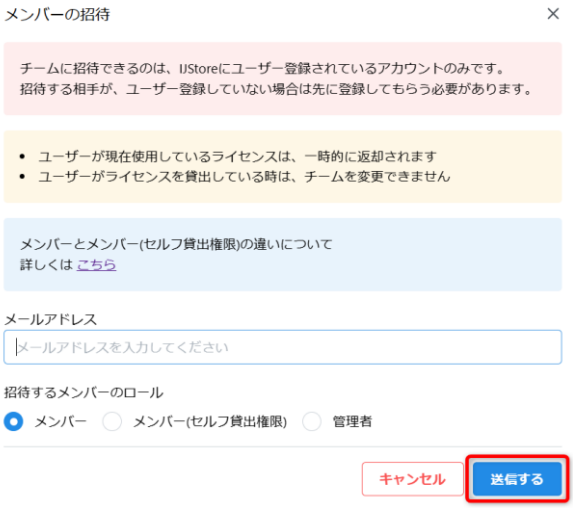
◆ メンバーを 1 人ずつ招待する方法

1. メンバーを招待する
ライセンスの管理＞メンバー管理、「メンバー招待」をクリックします。



2. 招待の完了

招待したいメンバーのメールアドレスを入力し、「送信する」ボタンをクリックします。



招待先ユーザーが承認することでメンバーの招待が完了します。



◆ 複数のメンバーを一括招待する方法

CSV を読み込む事で、複数のメンバーの一括招待が可能です。

1. テンプレートの取得

[一括招待]ボタンをクリックします。



「メンバーの一括招待」画面にて[テンプレートを取得]をクリックすると、
CSV ファイルがダウンロードされます。



2. CSV ファイルの記入

「1. テンプレートの取得」にてダウンロードした CSV ファイルを開き、左から
・メールアドレス
・ユーザー名
・管理者設定
を入力します。
記入例:

	A	B	C
1	user1@example.com	山田 太郎	1
2	user2@example.com	鈴木 一郎	0
3			
4			

※管理者設定は、管理者として招待する場合は 1、メンバーとして招待する場合0、
メンバー(セルフ貸出権限)として招待する場合は2、を記入してください。
権限の違いについては、「07-01　権限の違いについて」をご確認下さい。

3. CSV ファイルの読み込み

再度、「1. テンプレートの取得」の手順で「メンバーの一括招待」画面を開きます。
[ファイルを選択]ボタンをクリックし、「2. CSV ファイルの記入」で保存した CSV ファイルを選択します。



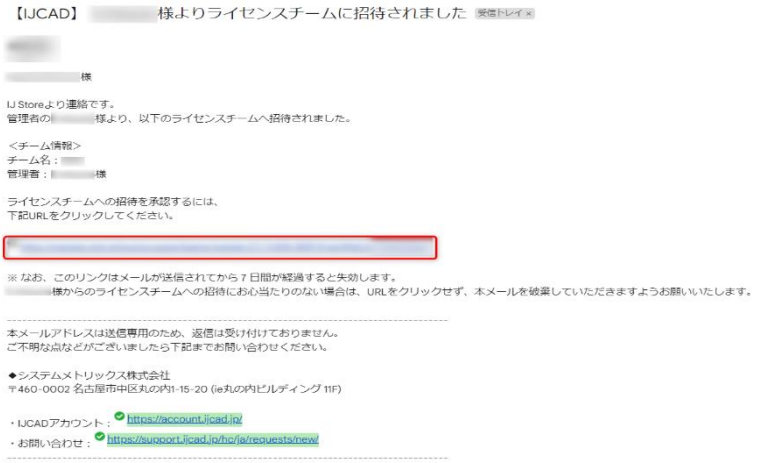
一括招待が完了します。



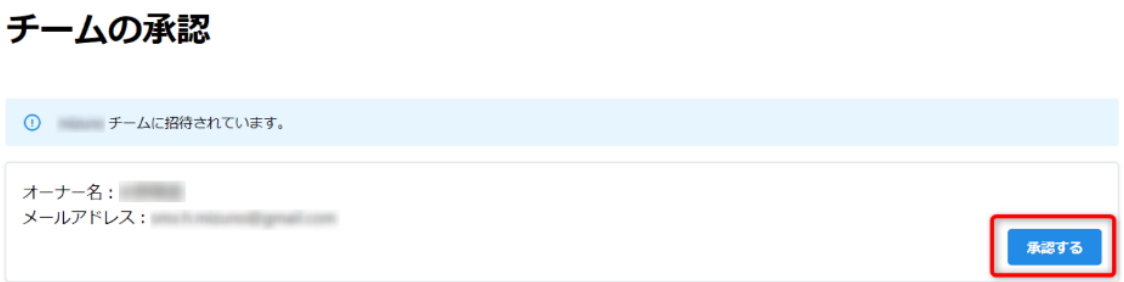
03-02 ライセンス利用チームに所属する

会社・グループが保有するライセンスを使用する場合、そのライセンス利用チームに所属する必要があります。

1. ライセンス利用チームへの招待の承認を行う
   社内の購入者もしくは管理者の方からチームへの招待が行われます。
   「【IJCAD】〇〇 様よりライセンスチームに招待されました」というメールが届いたら、
   メール内のリンクをクリックしてください。



2. 承認の完了
   「チームの承認」ページにて、[承認する]ボタンをクリックして下さい。



これにて招待されたライセンス利用チームに所属が完了し、チームが保有しているライセンスを使用出来るようになります。

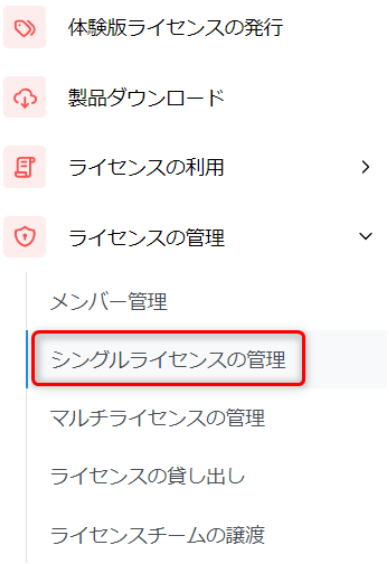
※ライセンスの貸し出しをしている状態で他のライセンス利用チームに所属する事はできません。
必ず、ライセンスの返却を行ってから招待を受ける様お願いいたします。

03-03-01 ライセンスの割り当て

ライセンスは、ライセンスごとに割り当てる必要があります。

◆ 1ライセンスずつ割り当てる方法

1. ライセンスの割り当て
ライセンスの管理＞シングルライセンスの管理をクリックします。



保有しているライセンスが表示されますので、[割り当て]をクリックします。

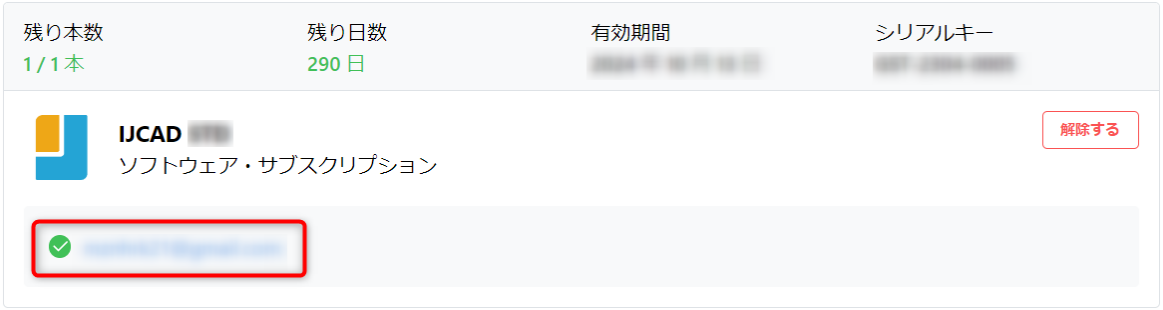


2. 割り当てるユーザーの決定

ライセンスを割り当てたいユーザーをチェックボックスから選択し[決定する]をクリックします。



以下の赤枠部分に割り当てたユーザーが列挙されます。



◆ ライセンスを一括で割り当てる方法

CSV を読み込む事で、複数のメンバーの一括割り当てが可能です。

1. テンプレートの取得

[CSV 一括割り当て]ボタンをクリックします。



「CSV 一括割り当て」画面にて[テンプレートを取得]をクリックすると、
CSV ファイルがダウンロードされます。



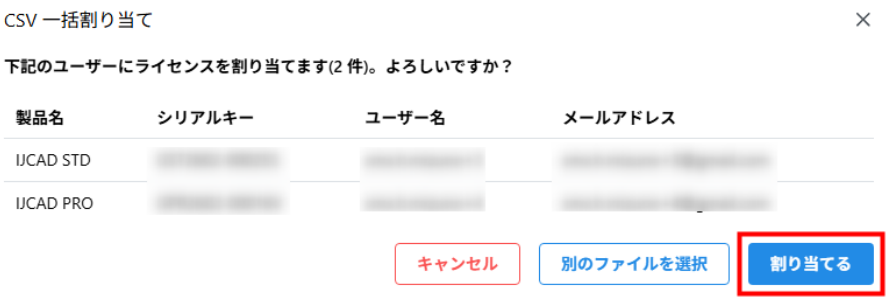
2. CSV ファイルの記入
「1. テンプレートの取得」にてダウンロードした CSV ファイルを開き
・割り当てたいユーザーの「メールアドレス」
を入力します。
記入例:

	A	B	C	D	E	F
1	製品名	ライセンス区分	ユーザー名	有効期限	シリアルキー	メールアドレス
2	IJCAD STD	ソフトウェア・サブスクリプション				user1@example.com
3	IJCAD PRO	ソフトウェア・サブスクリプション				user2@example.com
4	IJCAD Mechanical	ソフトウェア・サブスクリプション				user3@example.com
5						

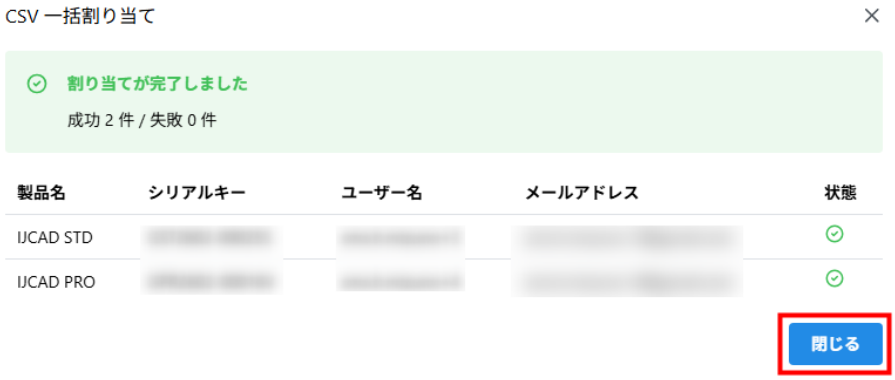
3. CSV ファイルの読み込み
再度、「1. テンプレートの取得」の手順で「CSV 一括割り当て」画面を開きます。
[ファイルを選択]ボタンをクリックし、「2. CSV ファイルの記入」で保存した CSV ファイルを選択します。



確認画面が表示されるので、[割り当てる]をクリックします。



結果が表示されますので、[閉じる]をクリックし一括割り当てが完了します。



※ 下記ケースでは割り当てられません。

- すでににシングルライセンスが割り当て済みのユーザー
- 既に割り当てられているライセンスに別のユーザーを割り当てる
- ライセンスチーム内に存在しないメールアドレス
- CSV 内で重複するメールアドレス（2 つ目以降の割り当てがされません）

03-03-02 ライセンスの割り当ての解除

◆ 割り当てを1ライセンスずつ解除する方法

解除するユーザーをクリック、または[解除する]ボタンをクリックします。



[ライセンスとユーザーの割り当てを解除します。よろしいですか？]というポップアップが表示されるため[OK]をクリックします。



クリックしたユーザーの割り当てが削除されます。

◆ 割り当てを一括で解除する方法

[割り当て一括解除]をクリックします。



[表示されているライセンスとユーザーの割り当てを解除します。よろしいですか？]
というポップアップが表示されるため[OK]をクリックします。



04 IJCAD のインストール

04-01 IJCAD のダウンロード

IJCAD のインストーラーを、下記の手順でダウンロードします。

◆ ダウンロード可能ソフトからダウンロードする

1. IJStore(https://manage.ijcad.jp/)にログイン
   登録したメールアドレスとパスワードでログインします。
2. ダウンロード可能ソフトのページを開く
   サイドメニュー内の[ライセンスの利用]>[ダウンロード可能ソフト]をクリックします。



3. インストーラーのダウンロード
   ダウンロードの列のアイコンをクリックすると、製品のインストーラーがダウンロードされます。



※ライセンス利用チームに所属が完了していないと、ライセンスが表示されません。
※ダウンロード可能ソフトが複数あり、どれをダウンロードすれば良いかわからない場合
　管理者の方にご相談下さい。

◆ 製品ダウンロードからダウンロードする

1. IJStore(https://manage.ijcad.jp/)にログイン
   登録したメールアドレスとパスワードでログインします。
2. 製品ダウンロードページを開く
   サイドメニュー内の[ライセンス管理]＞[製品ダウンロード]をクリックします。



3. インストーラーのダウンロード
   [ダウンロード]をクリックすると、製品のインストーラーがダウンロードされます。

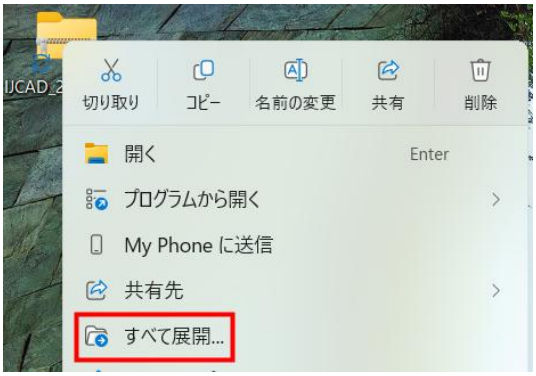


04-02 IJCAD のインストール

1. インストーラーを展開(解凍)

   ダウンロードした IJCAD のインストーラーを右クリックし、[すべて展開]をクリックします。

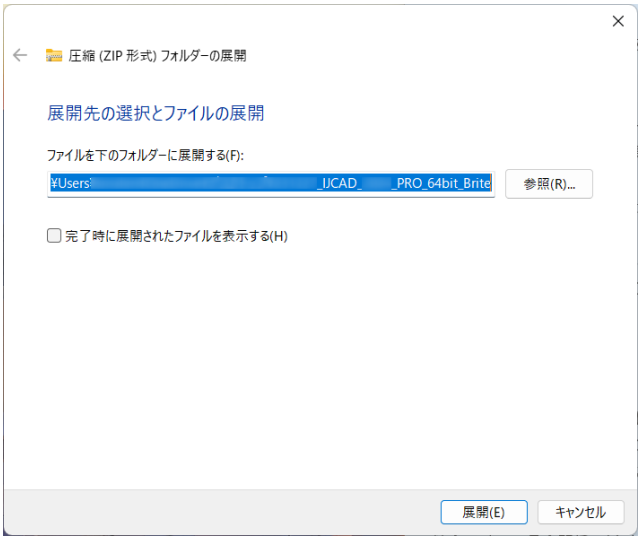
   インストーラーは、圧縮状態のファイルです。必ず展開(解凍)を行ってください。



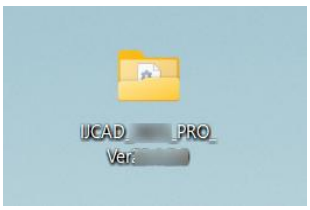
2. 展開先の選択

   「展開先の選択とファイルの展開」ダイアログが表示されます。

   展開先を変更する必要はございません。そのまま、[展開]をクリックします。



   展開(解凍)が完了すると、インストーラー名に基づいたフォルダが作成されます。

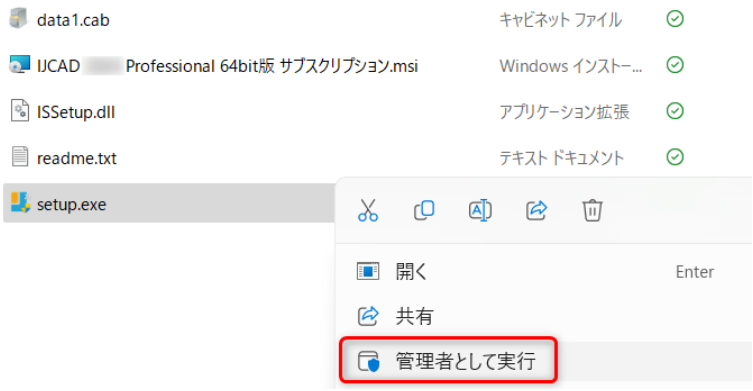


3. セットアップの実行

   展開(解凍)で作成されたフォルダを開き、フォルダ内の[setup.exe]を右クリックして

   ショートカットメニューを表示します。

   メニューから[管理者として実行]を探し、クリックします。

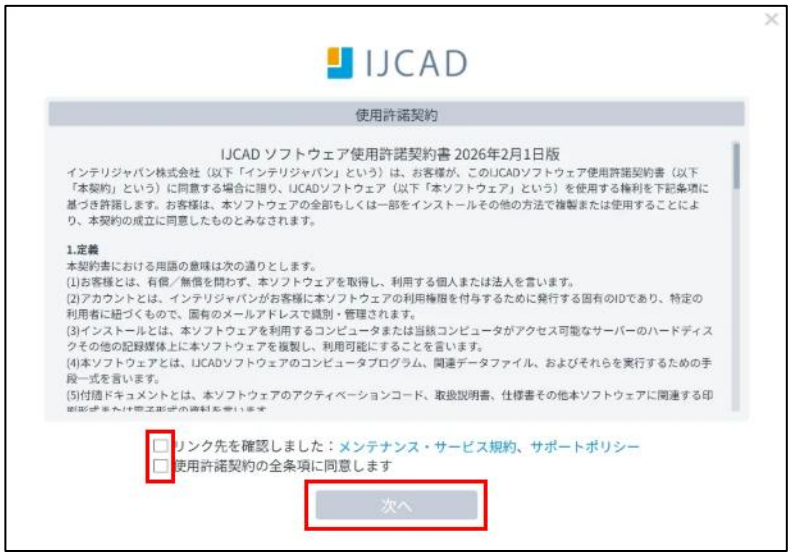


「ユーザーアカウント制御」ダイアログが表示される場合があります。
「はい」をクリックすると、インストーラーが起動します。

4. インストーラーの起動
インストーラーが起動したら、［次へ］をクリックします。



5. 使用許諾契約、及びメンテナンス・サービス規約、サポートポリシーの確認
IJCAD ソフトウェア使用許諾契約書、及びメンテナンス・サービス規約、サポートポリシー（リンク先）をご確認ください。
ご同意いただける場合は 2 点のチェックボックスにチェックをつけて［次へ］をクリックします。



6. インストール先の選択

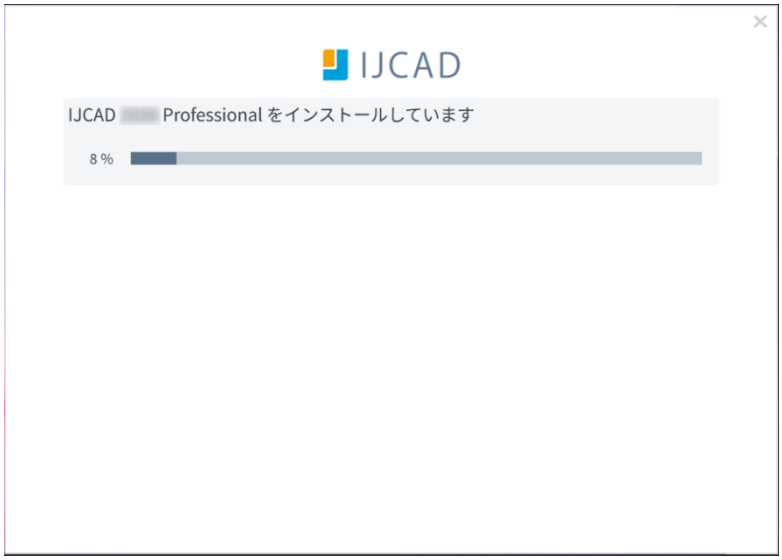
   そのまま[次へ]をクリックします。デフォルトの設定で構いません。

   [参照]より、インストール先のフォルダを選択することも可能です。



7. インストール

   インストールが開始されます。



8. インストールの完了

[終了]をクリックすると終了し、[開始]をクリックすると IJCAD が起動します。



インストールが完了すると、 デスクトップやスタートメニューに製品のアイコンが追加されます。



※ 同時に IJCAD のライセンスを認証する為のアプリ、「B-rite Runtime 3」も追加されます。
IJCAD を起動する為に必要なアプリケーションですので、削除しないようお願い致します。



05 IJCAD の起動

05-01 ログインとライセンス認証

1. IJCAD の初回起動
   デスクトップ上の IJCAD アイコンをダブルクリックし、IJCAD を起動します。



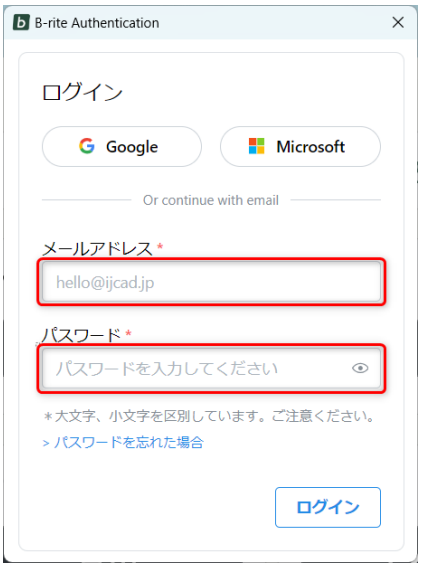
※ 基本はインストールユーザーと同じユーザーにて利用頂くことが前提ですが、
やむを得ずインストールユーザーと異なるユーザーで利用される際には、以下の記事をご参照下さい。
インストールユーザーと異なるユーザーで利用する場合の注意点

2. ログインの準備
   IJCAD を起動すると、初めに認証画面が表示されます。
   [ログイン]ボタンをクリックし、ログイン画面を表示します。



※「☑ブラウザを使用する」にチェックを入れていただく事で、
通常使用しているブラウザを経由してログインが行われます。

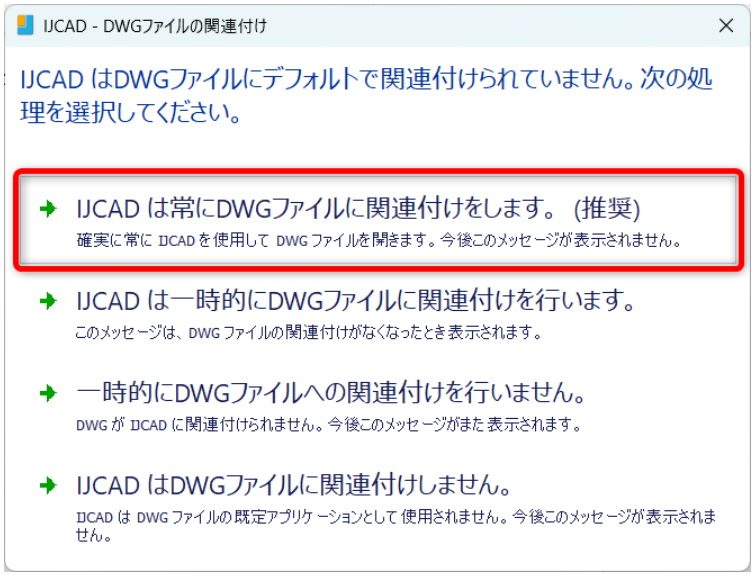
3. IJ アカウントへログイン
   ライセンスを購入した IJ アカウントへのログインが必要です。
   登録したメールアドレスとパスワードを入力後、[ログイン]をクリックします。



ログインしたアカウントでライセンスの認証が完了すると、IJCAD が起動します。

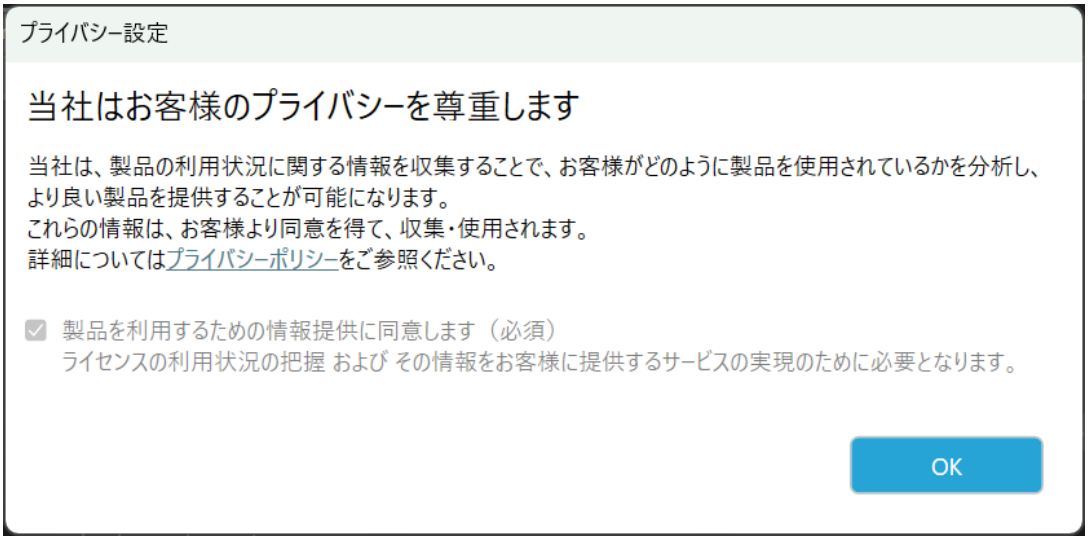
4. ファイルの関連付けを設定

初回起動時は、DWG への関連付けについて以下の設定画面が表示されます。必要に応じて選択します。推奨設定の「IJCAD は常に DWG ファイルに関連付けをします」を選択すると、DWG は常に IJCAD へ関連付けられます。以降は、DWG ファイルをダブルクリックすると、IJCAD が開きます。



5. プライバシー設定

初回起動時は、プライバシー設定を行うダイアログが表示されます。下記のダイアログが表示されます。



必須項目の設定値は「オン」で固定（変更不可）です。

[OK]ボタンをクリックするとダイアログが終了し、以後の製品起動時には表示されません。

取得する個人情報と利用目的の詳細につきましては、下記 WEB ページに記載いたしております。

https://www.ijcad.jp/privacy/

6. IJCADの起動

以上で、IJCADの起動が完了しました。

06 オフライン環境での使用方法

「ライセンスの貸出」機能をご利用頂くと、オフライン環境でも IJCAD を利用できます。

06-01 ライセンスの貸し出しについて

シングルライセンスの IJCAD は、「ライセンスの貸出」機能を使ってライセンスを認証することで
オフライン環境でも IJCAD を利用することが出来ます。
シングルライセンスの IJCAD は通常ネットワーク回線を通してオンラインでのライセンスの認証を行っています。
そのため、そのままではオフライン環境で利用することが出来ません。オフラインで利用する場合は、必ず「ライセンスの貸出」からライセンスの認証を行ってください。

貸出方法には以下 2 つの方法がございます。

■ ファイル貸出
■ セルフ貸出

2 つの貸出方法の違いについては以下です。

		ファイル貸出	セルフ貸出
認証方法	管理者と利用者でのやり取り	○	×
	利用者の端末のみ	×	○
IJStore アカウント権限	メンバー	○	×
	メンバー(セルフ貸出権限)	○	○
	管理者	○	○
手続き時のインターネット接続	利用者端末	不要	必要
	管理者端末	必要	—
貸し出し期限	ライセンス期限まで	○	○
	ライセンス期限以内の日付指定	○	○
	貸し出し期限前の返却	○	○
その他	Google / Microsoft 認証時の利用	×	○

06-02 ファイル貸出の方法

※ ログインに Google 認証/Microsoft 認証を使用している場合、
ファイル貸出はご利用いただく事は出来ません。
セルフ貸出をご利用下さい。

◆ IJ アカウントのログアウト(アカウントの認証解除)

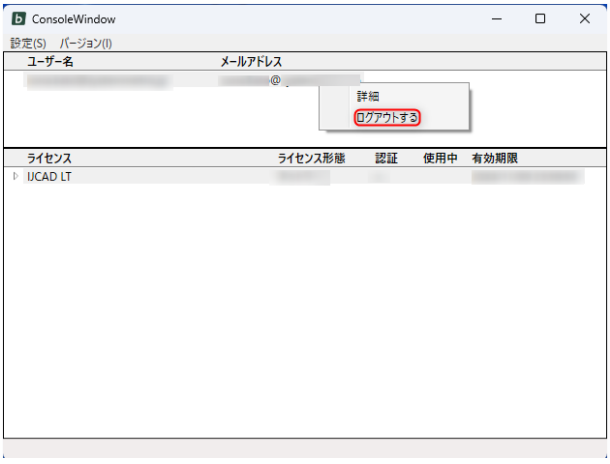
IJCAD を起動したときに作図画面が表示される場合は、ログイン済の IJ アカウントを通して、
オンラインでのライセンス認証が行われています。
この状態ではオフラインで利用することが出来ませんので、ログアウト(アカウントの認証解除)を行います。

1. B-rite Runtime を起動
   IJCAD の認証情報を管理している B-rite Runtime3 を起動します。

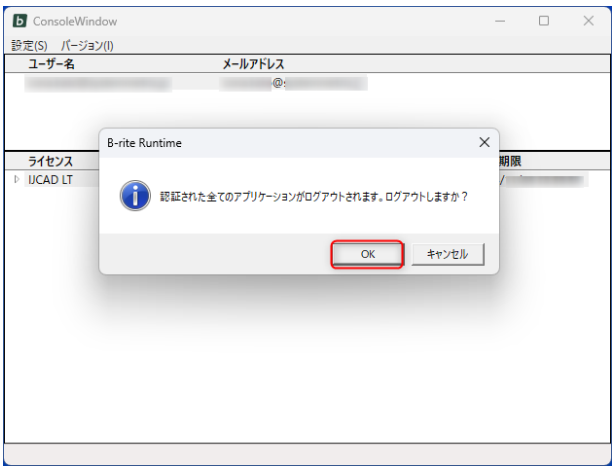


◂ B-rite Runtime 3 のアイコン

2. ログアウトする
   B-rite Runtime のコンソールには、現在 IJCAD にログインしているユーザーが表示されています。
   表示されているユーザー名を右クリックし、「ログアウトする」をクリックします。

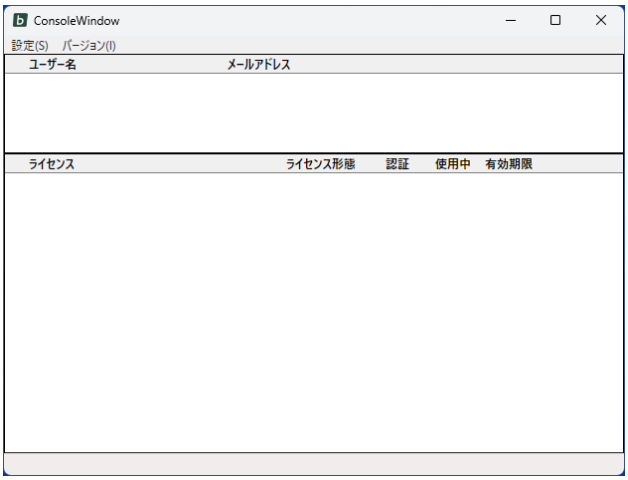


3. 全てのアプリケーションからログアウトする
   続けて、「認証された全てのアプリケーションがログアウトされます。ログアウトしますか？」というメッセージが表示されます。「OK」ボタンをクリックします。



4. ログアウト完了

   B-rite Runtime のコンソールから、ユーザー名やライセンスの記載が消えたらログアウトの完了です。



◆ ライセンスの貸し出しと認可

IJCAD を起動したときに認証画面が表示される場合は、ライセンスの貸し出しを行うことが可能です。

◆ 貸し出しファイルの作成

1. 貸し出しファイル(●●.seed)の作成

   IJCAD を起動し、B-rite ライセンス認証画面を開きます。

   「オフラインで認証する」欄にある、[貸出]ボタンをクリックします。



2. IJ アカウント情報の入力
   貸出先を識別するためのメールアドレス、パスワード、会社名、ユーザー名を入力し、
   [ファイルを保存する]をクリックします。



3. 貸し出し期限の選択
   貸し出し期間の終了日を選択し、[決定]ボタンをクリックします。
   ※貸し出し期限は、所持ライセンスの期限内で指定してください。



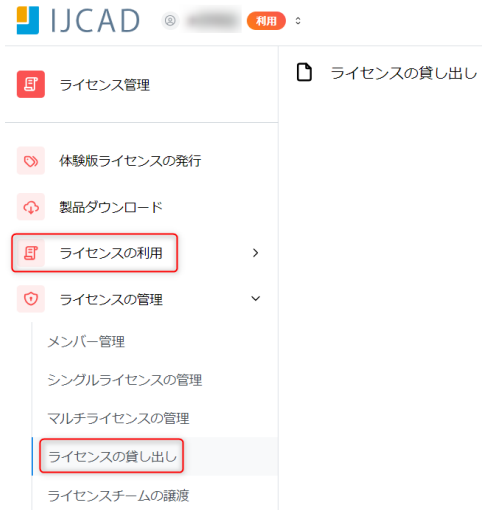
4. 貸し出しファイル(●●.seed)を任意の場所に保存
   貸し出しファイル(●●.seed)を保存するエクスプローラーが表示されます。
   デスクトップなど、分かりやすい場所に保存します。
5. 貸し出しファイルの作成完了
   ●●.seed ファイルが作成されていれば、貸し出しファイルを正しく作成できています。

◆ 認可ファイルの発行

IJStore で認可ファイルを発行します。この工程は、オンライン環境での作業が必要です。
「貸し出しファイルの作成」で作成した貸し出しファイル(●●.seed)を用意してください。

貸し出しファイルを異なるマシンで作成した場合は、USB メモリ等を利用してオンラインのマシンへ移動します。

1. IJStore にログイン
   IJStore(https://manage.ijcad.jp/)にログインします。
   ライセンスを発行したアカウントへログインする必要があります。
2. 貸し出しファイルのアップロードページを開く
   貸し出しファイルをアップロードし、ライセンスの認証を行います。
   サイドメニューの ライセンスの管理 ＞ ライセンスの貸し出し をクリックします。



3. 貸し出しファイルをアップロード
   ライセンスの貸し出しページ内に、貸し出しファイル(●●.seed)をドラッグ＆ドロップします。
   または、「ファイルを選択」をクリック後、エクスプローラーから貸し出しファイル(●●.seed)を選択し、[開く]ボタンをクリックします。



4. 認可ファイルを保存する
   貸し出しファイルを選択すると、自動的にサーバーへアップロードされライセンスが認証されます。
   認証が通ると、認可ファイル(●●.au1)が自動でダウンロードされます。
   ダウンロードフォルダなど、所定のフォルダに認可ファイル(●●.au1)がダウンロードされていることを確認します。

※認可ファイルが発行されると、所有しているライセンスが1本利用中の状態となります。
ライセンスの返却がされるまで、利用中のライセンスはその他のマシンで利用できませんのでご注意ください。

◆ オフラインでライセンス認証

「 ◆認可ファイルの発行 」で保存した認可ファイル(●●.au1)を、IJCAD へインポートして、
オフラインでのライセンス認証を行います。この工程は、オフラインでの作業が可能です。
認可ファイルを異なるマシンで発行した場合は、USB 等を利用してライセンス認証を行うマシンへ移動します。

1. 認可ファイルの読み込み(インポート)
   IJCAD を起動して認証画面を開き、「認可ファイル」欄にある「インポート」ボタンをクリックします。



2. 認可ファイルの選択
   認可ファイルをインポートするためのエクスプローラーが開きます。認可ファイル(●●.au1)を選択します。

3. オフラインでの起動
   認可ファイルのインポートが成功すると、確認ダイアログが表示されます。
   [OK]を選択し、アプリケーションを起動します。

以降は、貸し出し時に設定した期限または、ライセンス期限のいずれか早い日時までオフラインで起動することが可能です。

06-03 セルフ貸出の方法

セルフ貸出については、IJStore アカウントの権限が「管理者」「メンバー（セルフ貸出権限）」のユーザーのみ対応しています。

権限が「メンバー」の場合は、「06-02 ファイル貸出の手順」で貸し出しを行ってください。

※ ご自身のアカウント権限が不明な場合は管理者にご確認ください。

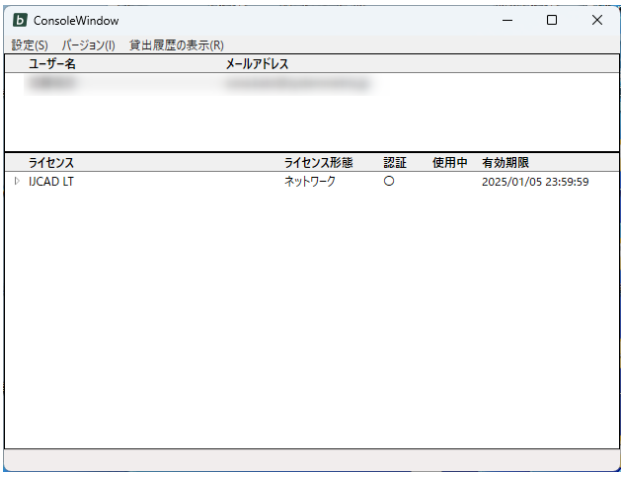
※ 貸出する際は、インターネットに接続されている環境で実施してください。

1. IJCAD の起動
   デスクトップのアイコンから IJCAD を起動します。
2. B-Rite Runtime へログイン
   B-Rite Runtime の認証画面が表示されますので、「05-01 ログインとライセンス認証」の手順でログインを行い、IJCAD を起動します。
3. B-rite Runtime の起動
   デスクトップアイコンに表示されている B-rite Runtime3 を起動します。

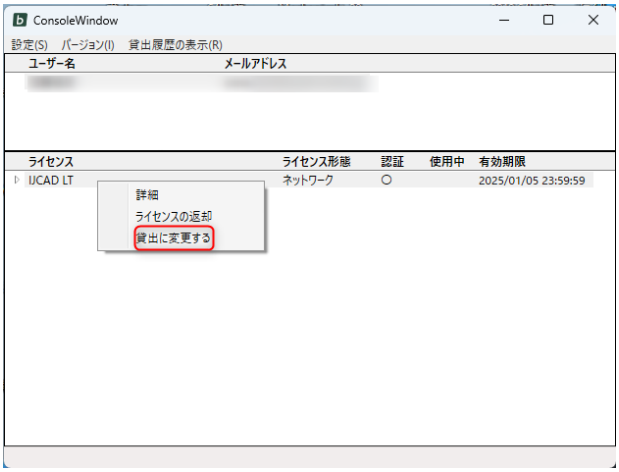


◀ B-rite Runtime 3 のアイコン

4. 貸出の実行①
   以下のダイアログが表示されます。



5. 貸出の実行②
   ライセンスを右クリックした後、「貸出に変更する」をクリックします。



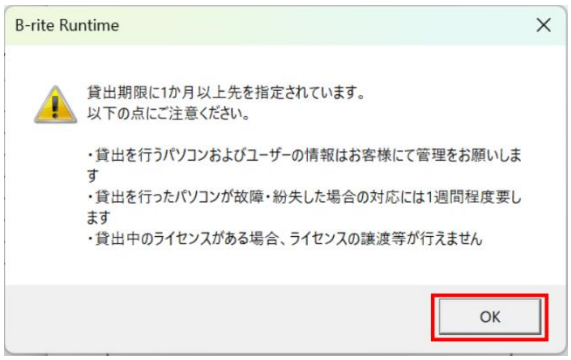
6. 貸出期限の選択

貸し出し期間の終了日を選択し、[決定]ボタンをクリックします。

※貸し出し期限は、所持ライセンスの期限内で指定してください。

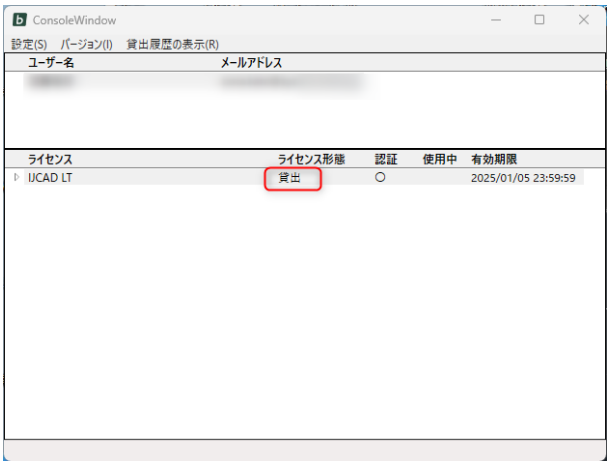


※貸出期限を1か月以上先に指定すると、以下のダイアログが表示されます。問題なければ[OK]をクリックします。



7. 貸出の完了

ライセンス形態が「貸出」になれば貸出が完了です。



06-04 ライセンスの返却(ファイル貸出)

ライセンスの貸し出し時に指定した期日よりも早くライセンスを返却したい場合は、
手動で返却する事も可能です。

◆ **返却ファイルの作成(●●.au2)**

1. B-rite Runtime を起動

   IJCAD の認証情報を管理している B-rite Runtime3 を起動します。

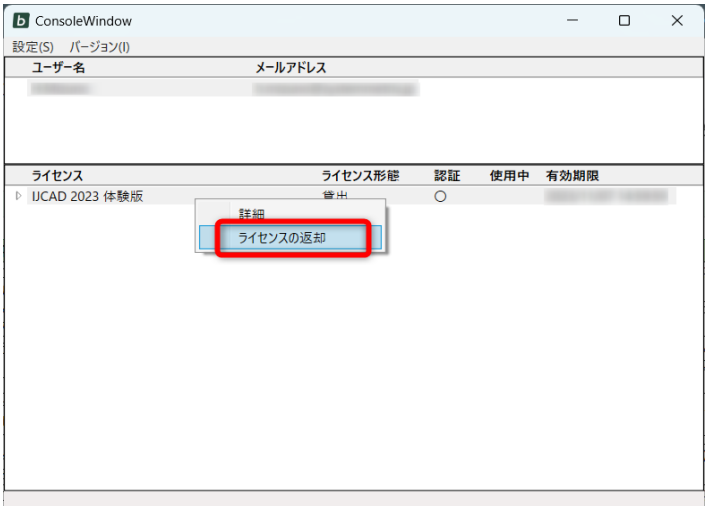


◂ B-rite Runtime 3 のアイコン

2. ライセンスの返却①

   B-rite Runtime のコンソールには、現在 IJCAD のライセンスを貸し出しているユーザーと、貸し出し中のアプリケーション名が表示されています。

   アプリケーション名を右クリックし、「ライセンスの返却」をクリックします。

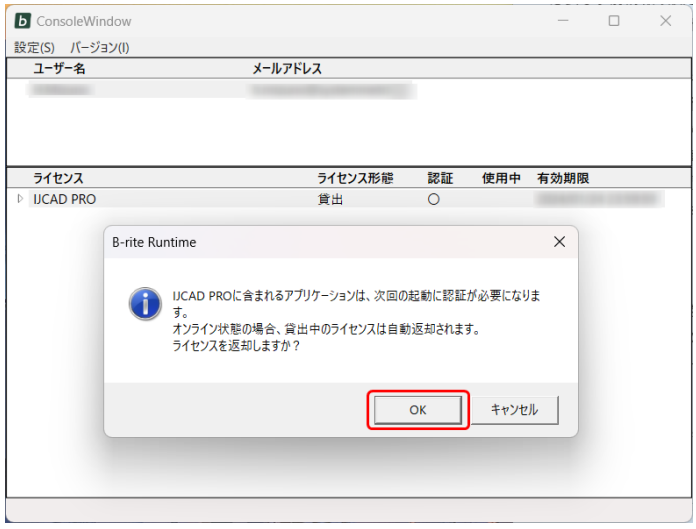


3. ライセンスの返却②

   「IJCAD ＜グレード＞に含まれるアプリケーションは、次回の起動に認証が必要になります。

   オンライン状態の場合、貸し出し中のライセンスは自動返却されます。

   ライセンスを返却しますか？」というメッセージが表示されます。[OK]ボタンをクリックします。



※ライセンスの返却作業は、オンライン環境で行うとこれにて完了いたします。

以下の作業は、オフライン環境にて返却作業を行う方のみ実施ください。

4. 返却ファイルを保存
   ライセンスを返却するため、返却ファイル(●●.au2)が作成されます。エクスプローラーから、
   デスクトップなどの分かりやすい場所に保存します。

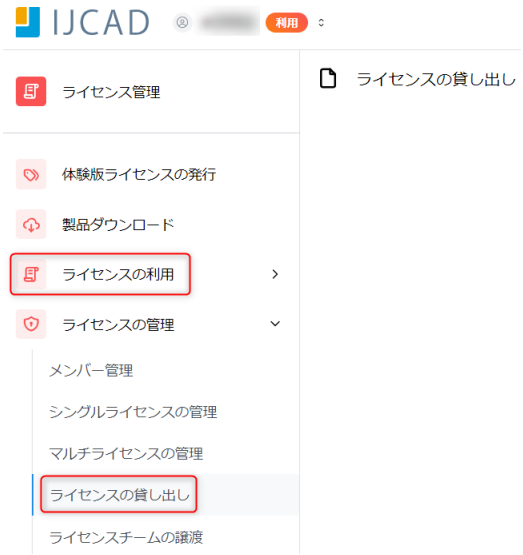
5. 返却ファイルの保存完了
   「ファイルをエクスポートしました」というメッセージが表示されたら[OK]ボタンをクリックします。
   以上で返却ファイルの保存が完了しました。

◆ ライセンスの返却

IJStore でライセンスの返却を行います。この工程は、オンライン環境での作業が必要です。
「返却ファイルの作成(●●.au2)」で作成した返却ファイル(●●.au2)を用意してください。
返却ファイルを異なるマシンで作成した場合は、USB 等を利用してオンラインのマシンへ移動します。

1. IJStore にログイン
   IJStore(https://manage.ijcad.jp/)にログインします。

2. ライセンスの貸し出しページを開く
   サイドメニューの ライセンスの管理 ＞ ライセンスの貸し出し をクリックします。



3. 返却ファイルのアップロードタブを開く
   ライセンスの貸し出しページでは、貸し出しと返却タブが表示されています。
   今回は返却を行うため、「返却」タブをクリックし開きます。



4. 返却ファイルをアップロード
   返却タブ内に、返却ファイル(●●.au2)をドラッグ＆ドロップします。
   または、「ファイルを選択」をクリック後、エクスプローラーから返却ファイル(●●.au2)を選択し、
   [開く]ボタンをクリックします。



5. 返却の完了
   正しくライセンスの返却ができると、「処理が完了しました」というメッセージが表示されます。
   以上で、貸し出ししていたライセンスの返却が完了です。



ライセンスの返却が完了すると、利用中となっていたライセンスが解放されます。
解放されたライセンスは、オンライン・オフライン共に利用できるようになります。

06-05 ライセンスの返却(セルフ貸出)

※ 返却する際も、インターネットに接続されている環境で実施してください。

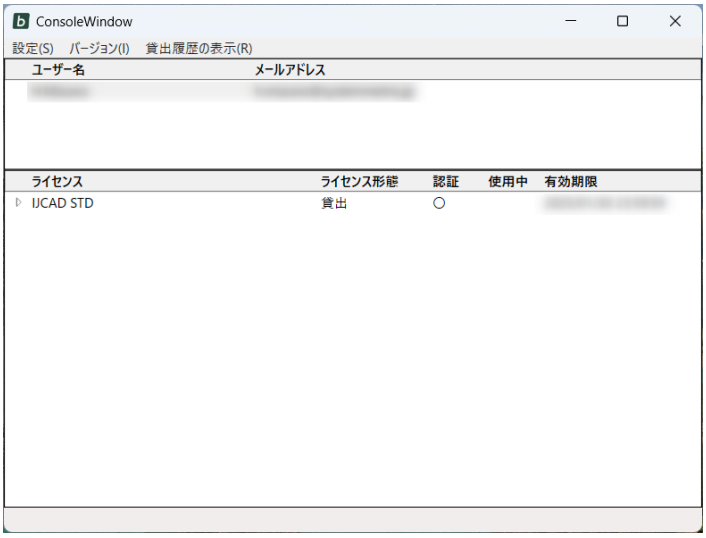
1. B-rite Runtime の起動
   デスクトップアイコンに表示されている B-rite Runtime3 を起動します。



◂ B-rite Runtime 3 のアイコン

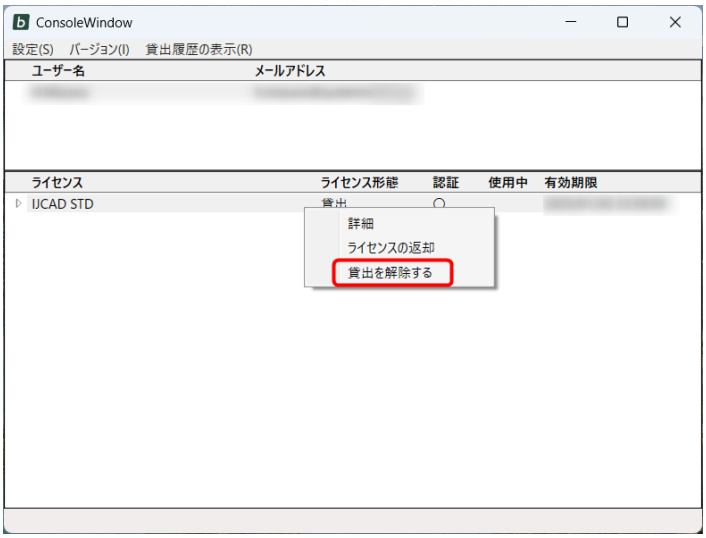
2. 返却を実行する①

以下のダイアログが表示されます。



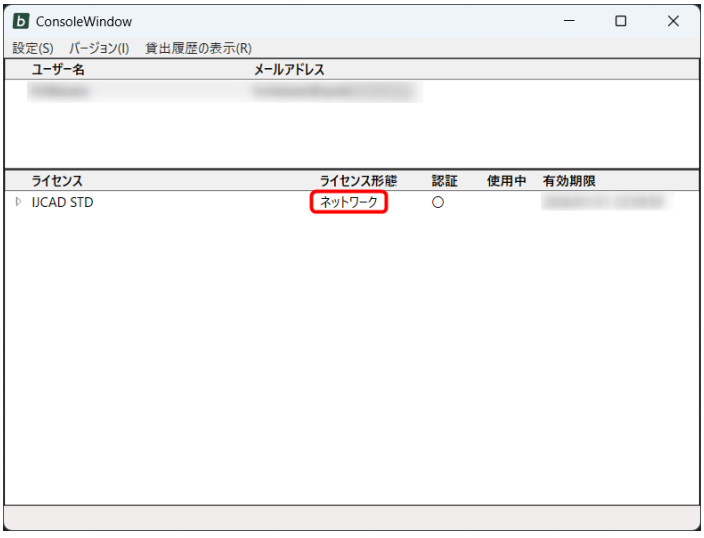
3. 返却を実行する②

ライセンスを右クリックした後、「貸出を解除する」をクリックします。



4. 返却の完了

ライセンス形態がネットワークになれば返却完了です。



07 権限の違いについて

07-01 権限の違いについて

IJStore では、アカウントの権限により可能な操作が異なります。
権限は以下 3 つの種類があります。
※権限については、メンバーの招待時に設定、またはライセンスの管理画面から変更する事が可能です。

■ 管理者
■ メンバー
■ メンバー(セルフ貸出権限)

以下各権限について説明します。

■ 管理者

※ライセンスの納品者は、必ず管理者となります。
管理者権限では、[ライセンスの管理]画面を開く事が可能です。
具体的にできることは以下です。

- メンバーの招待
- メンバーの権限変更
- メンバーの退出
- ライセンスの割り当て
- タイムアウトの設定
- 認可ファイルの発行(ファイル貸出)

■ メンバー

メンバー権限では、[ライセンスの管理]画面を開く事が出来ません。
管理者が割り当てたライセンスを利用する事が可能です。

■ メンバー(セルフ貸出権限)

メンバー(セルフ貸出権限)権限では、メンバー権限に加えセルフ貸出が可能です。
セルフ貸出については、以下の点にご注意下さい。

- メンバーの貸出状況は、管理者によって解除することは出来ません。
  必ず貸出しているマシンから貸出の解除を行って頂く必要があります。
  ※貸し出しているマシンが故障した等で貸出の解除ができない場合、お問合せ下さい。
- セルフ貸出は、管理者の認証が不要で利用者の端末にて貸出する事が可能です。
  利用者に許可なく貸出されると管理が出来なくなるため、ご利用には十分ご注意下さい。

08 IJCAD の更新インストール

インストール済の製品のアップデート版をインストールする場合、更新インストールを行います。
※更新インストールはバージョンアップとは異なり、同じ年度バージョン内でのアップデートを意味します。
例:
更新インストール ： IJCAD 2026 SP0 → IJCAD 2026 SP1
バージョンアップ ： IJCAD 2025 SP1 → IJCAD 2026 SP0

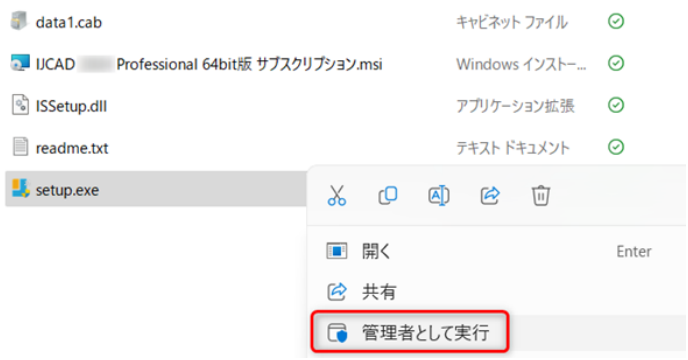
08-01 IJCAD の更新インストールについて

CUI やテンプレートなどのカスタマイズも、移行を行わずにそのまま引き継ぐことができますが、
念のため事前にバックアップを行ってください。

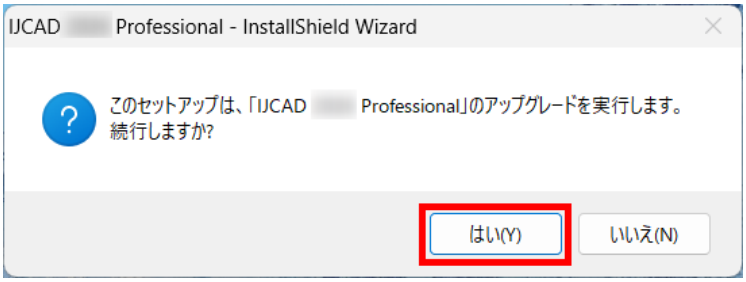
- cuix ファイルなど
  C:¥Users¥(ユーザー名)¥AppData¥Roaming¥IntelliJapan¥IJCAD(グレード)¥R(バージョン下 2 桁)¥ja-JP¥Support
- テンプレートファイル
  C:¥Users¥(ユーザー名)¥AppData¥Local¥IntelliJapan¥IJCAD(グレード)¥R(バージョン下 2 桁)¥ja-JP¥Template

08-02 IJCAD の更新インストール手順

1. 最新版インストーラーのダウンロード
   最新版のインストーラーを、「04-01 IJCAD のダウンロード」を参考にダウンロードします。
2. インストーラーの起動
   ダウンロードしたフォルダを展開(解凍)し、フォルダ内の[setup.exe]を右クリックし管理者として実行して下さい。インストーラーが起動します。



3. 更新インストール
   インストーラー起動後、下記のようなダイアログが表示されますので[はい]をクリックします。



4. インストール
   インストールが開始されますので、完了までお待ちください。
   以上で更新インストールが完了です。

※ 万が一更新インストールがうまくいかない場合は、一度 IJCAD を
アンインストールした後で、新規インストールを実行してください。

09 IJCAD のアンインストール

09-01 IJCAD のアンインストール

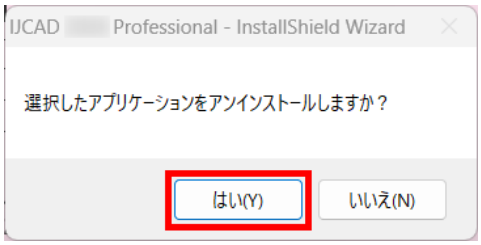
アンインストールは、[アプリと機能]、[コントロールパネル]から 2 つの方法で可能です。

◆アンインストール手順(アプリと機能)

1. アンインストールの画面へ
   Windows スタートメニューを右クリックし、
   [設定]>[アプリ]>[インストールされているアプリ]をクリックした後
   以下の手順にてアンインストールのメニューを開きます。



2. アンインストール
   インストーラが起動し、確認のメッセージが表示されますので[はい]をクリックしてください。



3. アンインストールの完了
   完了のダイアログが表示されたら、[完了]ボタンをクリックします。



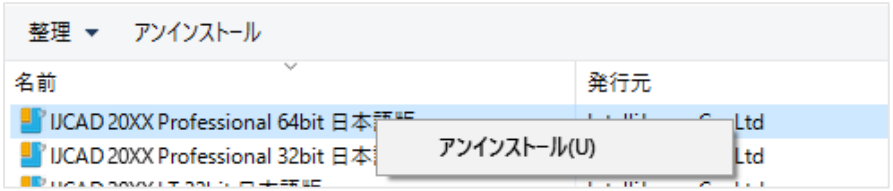
4. ユーザーデータの削除
   アンインストール後、ユーザーデータを削除してください。
   C:¥Users¥(ユーザー名)¥AppData¥Roaming¥IntelliJapan
   ¥IJCAD(製品名またはグレード)¥R(バージョン下2桁)

◆アンインストール手順(コントロールパネル)

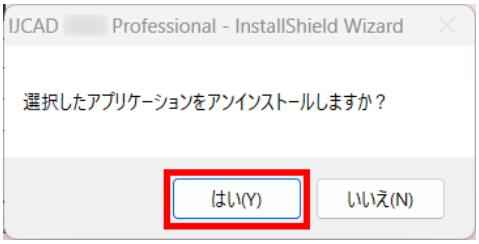
1. アンインストールの画面へ
   コントロールパネルを開き、[プログラムのアンインストール]を選択します。



2. アンインストール
   リストより[アンインストールしたい IJCAD]を選択した状態でマウスを右クリックし、
   表示されるメニューから[アンインストール]をクリックしてください。



   インストーラーが起動し、確認のメッセージが表示されますので[はい]を
   クリックしてください。



3. アンインストールの完了
   完了のダイアログが表示されたら、[完了]ボタンをクリックします。



4. ユーザーデータの削除
   アンインストール後、ユーザーデータを削除してください。
   C:¥Users¥(ユーザー名)¥AppData¥Roaming¥IntelliJapan
   ¥IJCAD(製品名またはグレード)¥R(バージョン下2桁)

※ IJCAD をご利用されない場合、B-rite Runtime 3 も同時にアンインストールをお願いいたします。
手順は IJCAD のアンインストールと同様、[アプリと機能]、[コントロールパネル]からアンインストールが可能です。
ユーザーデータの削除は必要ございません。

10 マイアカウント

10-01 アカウント情報の変更

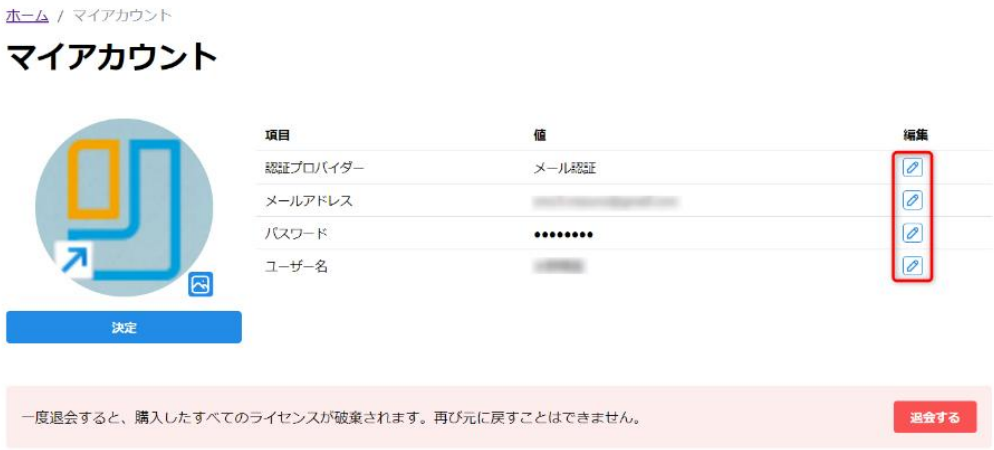
マイアカウントのページから、以下のアカウント情報の変更が可能です。

◆認証プロバイダーの追加・解除
◆パスワードの変更・追加
◆ユーザー名の変更
◆退会

ページ右上のヘッダーメニューのアイコンをクリックすると、マイアカウントが表示されます。



編集列のアイコンをクリックすると各項目の編集が可能です
※メールアドレスの変更は出来かねます。
メールアドレスの変更を希望される方は、サポートまでお問い合わせ下さい。



◆認証プロバイダー
認証プロバイダーは、IJStore にログインする方法の「Google 認証」「Microsoft 認証」「メール認証」を解除することが可能です。

◆パスワード

パスワードの変更が可能です。

またメール認証を加えたい場合、パスワードを入力する事で「メール認証」を加えることが可能です。

◆ユーザー名

ユーザー名の変更が可能です。

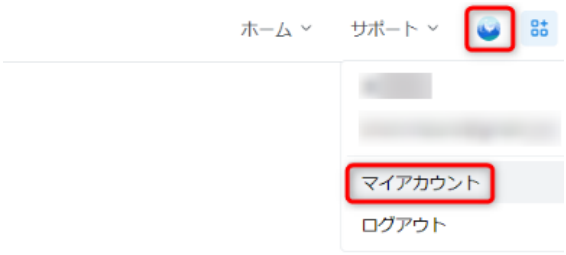
10-02 ログイン方法の追加

メール認証や、Google ログイン(認証)、Microsoft ログイン(認証)を追加する事が可能です。

◆メール認証の追加

1. マイアカウントを開く

   ページ右上のヘッダーメニューのアイコンをクリックして、マイアカウントを開きます。



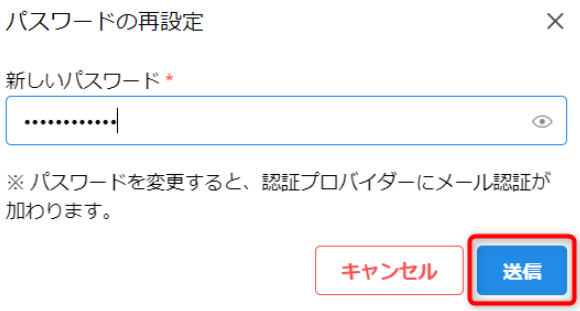
2. パスワードの編集

   「パスワード」の項目の「編集」アイコンをクリックします。



3. パスワードの設定

   パスワードの設定画面が表示されます。任意のパスワードを入力し、「送信する」ボタンをクリックします。



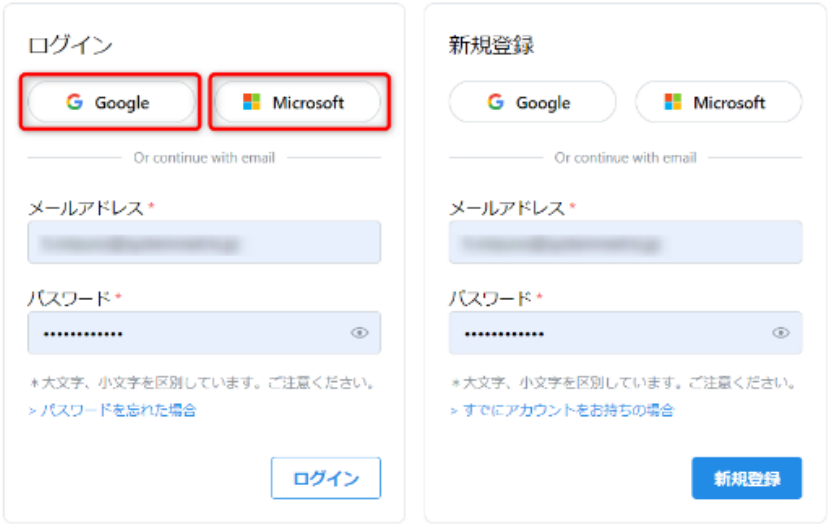
マイアカウントの認証プロバイダーに「メール認証」が追加されています。

項目	値	編集
認証プロバイダー	Google 認証、メール認証	
メールアドレス	[redacted]@gmail.com	
パスワード	●●●●●●●●	
ユーザー名	[redacted]	

◆Google ログイン(認証)、Microsoft ログイン(認証)の追加

1. ログイン方法の選択

   IJ アカウントのログインページを開き、「Google」または「Microsoft」ボタンをクリックします。



2. 認証方法の追加

   Google ログイン(認証)、Microsoft ログイン(認証)を追加する IJ アカウントと同じメールアドレスの Google アカウントを選択、またはログインします。

   マイアカウントを確認して頂くと、認証プロバイダーに追加されています。

項目	値	編集
認証プロバイダー	Google 認証、メール認証	
メールアドレス	[redacted]@gmail.com	
パスワード	●●●●●●●●	
ユーザー名	[redacted]	